

本時のねらい

- これまで学習した「生命」の単元のまとめとして、生物の営みや体のつくり、また他の生物との関わりなどから、さまざまな生物の魅力を伝えるホームページを作成する。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- 調べ学習の発表方法を、1人1台端末を活用したホームページづくりことで、不特定多数の人に見られることを意識しながら、自分が感じたさまざまな生物の魅力をより伝わりやすいよう工夫して表現することをねらいとした。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ロイロノート
- Microsoft Sway
- プロジェクター

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none">本時のねらい「2025 大阪・関西万博に『いのち輝く地球』というテーマで成法中が出展をする設定で、魅力的なホームページを作成する。」を確認する。学習計画表に「自分の目標」を入力する。	<ul style="list-style-type: none">ロイロノートの学習計画表に「自分の目標」を入力することで本時の見通しをもつ。調べ学習での「情報の取り扱い方」や「Webページ作成で、注意しなければならないこと」を確認する。
展開 (40分)	<ul style="list-style-type: none">ロイロノートの共有ノートに、今までの学習で集めた資料、ホームページ作りやメッセージのアイデアを出し合う。 (班での活動)【写真1】共有したアイデアをもとに、どんなwebサイトを作るのか、ロイロノートのカードに必要な情報をまとめ、構成を考える。 (個人の活動)【写真2】Microsoft Swayを使用し、webページを作成する。 (個人の活動)【写真3】	<ul style="list-style-type: none">前時までの学習内容や他者のアイデアも活用できるよう情報の整理にロイロノートの共有ノートを活用する。webページ作成に入る前に構成を考え、不足する情報がないか確認させる。客観的な見方を意識し、自分のメッセージが伝わりやすいWebサイトのデザインを考える。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none">学習計画表に本時で調べた内容や自分の進捗を記入し、振り返りをする。次時に班での発表、推敲や修正していくことを確認する。	<ul style="list-style-type: none">ロイロノートを開いて、学習計画表にふりかえりを入力する。

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】教科内容だけでなく、情報の取り扱いの注意点も班で確認し合う。



【写真2】webサイトに載せる情報を選択したり、不足している情報を追加したり試行錯誤する様子。



【写真3】Microsoft Swayを活用した生徒作成のwebページ。

児童生徒の反応や変容

- 調べ学習の発表方法を、1人1台端末を活用したホームページづくりことで、多くの人に伝えるにはどんな工夫が必要か、また、文章も「分かりやすく」に加えて、読みやすい配置や読みたくなる表現にこだわって作成することができた。
- 比較的簡単な操作で見栄えのある作品を作成することができる Microsoft Sway を使用することにより、不慣れな生徒でも比較的容易に作成ができ、達成感を味わうことができた。
- あえて大きなテーマを設定し自由度をもたせたため、さまざまな視点があることに気づくことができた。
- 作成時間を前もって知らせておくことで、一人ひとりの生徒が内容や分量を考え、各自の力量に合わせた計画を立て作品をつくることができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- 調べたことやアイデアなどを各班の共有ノートに整理することで、情報を広く収集できると同時に、班全員の進捗をあわせることができる。
- Microsoft Swayを利用し、簡単にながらも自分の伝えたいことをホームページにまとめることができる。